

プレスリリース
即時公開用

DxO PhotoLab 2 : 妥協を許さない多機能なソフトウェア

部分レタッチの U Point テクノロジーを統合した DxO PhotoLab 2 (DxO OpticsPro の後継ソフトウェア) が、独自ツールの DxO ClearView を改良し、新たに画像管理ツール DxO フォトテック機能を追加。DCP カラープロファイルにも対応。

パリ、2018年10月24日 – コンシューマー向け画像分野における革新的な企業である DxO が、RAW 画像処理ソフトウェアのメジャーなアップデートである DxO PhotoLab 2 (PC 版および Mac 版) を発表しましたのでご案内いたします。DxO PhotoLab は TIPA 2018 の画像処理ベストソフトウェア賞を受賞したソフトウェアです。DxO PhotoLab 2 では、白いモヤの除去と部分コントラストを改善する機能の新バージョン DxO ClearView Plus に加え、新たに DxO フォトテック機能も追加されました。画像とデータ管理のこの新機能では、画像の検索、選択、フィルター、表示を実行できます。さらに、DxO PhotoLab 2 では DCP カラープロファイルにも対応し、主要ソフトウェア間で一定のカラーレンダリングを実現します。

U Point : 最高にパワフルな部分レタッチテクノロジー

DxO PhotoLab は、光学ラボで構築された数学モデルに基づいた光学補正、ノイズ除去テクノロジーの DxO PRIME やインテリジェントな露出補正機能 DxO Smart Lighting などの独自の自動機能を搭載した、RAW と JPEG 画像処理の包括的なソリューションを提供しています。

また、DxO は DxO PhotoLab に Nik software の U Point テクノロジーを統合し、フォトグラファーは画像の部分的な調整を行えるようになりました。多くのフォトグラファーに評価されているこのテクノロジーを使うと、わずか数クリックで複雑な選択を行うことができます。さらに、コントロールポイント、イコライザー機能と複数の補正ツールを使い、選択した領域に部分補正を適用することも可能です。DxO PhotoLab は、非破壊 RAW フローに完全に統合された U Point テクノロジーを利用可能な唯一のソフトウェアです。

新しいバージョン 2 により、DxO PhotoLab はさらに包括的な画像処理ソリューションへと進化します。

DxO ClearView Plus : さらにセンセーショナルな写真を実現

DxO PhotoLab の独自機能である DxO ClearView は、白いモヤを除去し、画像の部分コントラストを強調する画期的なツールです。DxO PhotoLab 2 ではこの機能が改善され、DxO ClearView Plus に進化しました。コントラストが強い領域に発生するハロー効果を心配することなく、大胆な補正を実現できます。

ワンクリックするだけで被写体とその周辺、ディテールや境界推移は自然なままに白いモヤが除去され、驚きの結果を得ることができます。DxO独自のノイズ除去テクノロジーPRIMEと組み合わせると、ノイズレベルを制御しながら、写真のダイナミックさを最大限に追求できます。

また、DxO ClearView Plus は画像全体に適用することも、部分補正ツールを使って特定の領域に適用することもでき、柔軟に使用できます。

DxOフォトテック：包括的な画像ワークフロー

DxO フォトテックは画像の検索、選択、フィルター、表示の新機能です。ダイナミックに解釈されるテキスト入力ツールにより、ユーザーは簡単に検索を実行できます。ユーザーが入力する間、DxO PhotoLab 2 が関連する解釈を表示し、各ユーザーのデータベースのコンテンツに基づいて適切な結果を提案します。

ファイルの検索には、撮影パラメーター（絞り、シャッタースピード、ISO 感度）、ファイル名や拡張子、撮影日、画像に割り当てられたスターの数など、数々の条件を使用でき、検索結果は新たにサムネイル（調整、削除可能）に表示されます。

「DxO PhotoLab では、自動機能と補正ツールにより、フォトグラファーに画像に妥協することなく芸術表現を追求してもらうことを目指しています」と DxO Labs のマーケティングおよび製品戦略担当役員ジャン＝マーク・アレクシアは述べています。「DxO フォトテックが追加されたことで、DxO PhotoLab 2 はソフトウェアとしての完成度をさらに高め、写真の整理からエクスポートまで、写真のワークフローを全体的に管理できるようになりました。年末にはこの新ツールに検索機能がさらに追加され、キーワードやその他の基準での検索も可能になる予定です。」

DCPカラープロファイルに対応：RAW画像カラー管理の可能性を追加

Adobe Lightroom、Adobe Camera RAW などの他社の画像処理ソフトウェアや X-Rite ColorChecker Passport Photo、DNG Profile Editor などのカメラのカラーキャリブレーションソリューションをサポートし、これらのソリューションに対応したカラーレンダリングを実現するため、DxO PhotoLab 2 は DCP カラープロファイルに対応しました。

価格とリリース状況

DxO PhotoLab 2 の ESSENTIAL 版および ELITE 版（Mac 版および PC 版）は、2018 年 11 月 18 日まで新製品特別割引価格にて、DxO の Web サイト(<http://shop.dxo.com/>) からダウンロードでご購入いただけます。

DxO PhotoLab 2 ESSENTIAL 版： 9,988 ¥ (通常価格:12,900 ¥)

DxO PhotoLab 2 ELITE 版： 14,988 ¥(通常価格:19,900 ¥)

(推奨小売価格。付加価値税込み)

DxO PhotoLab 2 のライセンスにはサブスクリプションは必要ありません。また、DxO PhotoLab 2 ESSENTIAL 版は 2 台のデバイス、DxO PhotoLab 2 ELITE 版は 3 台のデバイスにインストールできます。DxO OpticsPro または DxO PhotoLab 1 のライセンスをお持ちのユーザーは、www.dxo.com からお客様アカウントにログインしていただくと、DxO PhotoLab 2 のアップデートをご購入いただけま



す。DxO PhotoLab 2 の全機能をご利用いただける 1 カ月無料体験版は、DxO の Web サイトからご利用いただけます：<https://www.dxo.com/ja/dxo-photolab/download/>。

DxO について

DxO は 15 年以上にわたり、世界の最先端を行く画像編集技術を展開しています。その技術はすでに 4 億台以上のデバイスに搭載され、可能な限りの高画質を実現しています。DxO Labs は数々の受賞歴を誇る画像処理ソフトウェア（Mac 版および PC 版）を開発しています。DxO PhotoLab は U Point テクノロジーを統合した RAW 画像変換ソフトウェアです。DxO FilmPack は銀塩写真の仕上がりをハイクオリティに再現する評価の高いソフトウェアです。DxO ViewPoint は、パース歪みの補正と光学補正において最も完成度の高いソフトウェアです。2017 年には DxO は Nik Collection を製品ラインアップに追加しました。Nik Collection は Adobe Photoshop、Photoshop Elements、Lightroom Classic 向けのクリエイティブな 7 種類のプラグインスイートです。

プレス関係者連絡先

DxO : Jérôme Abribat

press.relations@dxo.com

+33 (0)1 55 20 55 20

DxO プレスラウンジ

報道関係者の皆様に最新の情報を提供しています。

<http://www.dxo.com/us/press-lounge>

DxO、U Point および Nik は DxO Labs の登録商標です。本文書で使われているその他の商標または商品名は、その商標および商品名を所有する他社の登録商標および商品名です。DxO Labs はサードパーティの商標または商品名に関するいかなる権利も有するものではありません。